

若草プロジェクト
2023
シンポジウム

今求められる
女性福祉、地域の力
国、自治体、各現場(福祉、教育、保護)が語り合う

あなたにおくるうた



ありのままで大丈夫
李 政美

きらめく貴方に
道浦母都子



2023年 12月16日(土) 開場 12時、開会 13時～閉会 17時

会場: 大妻女子大学 大妻講堂

千代田区三番町22-1 千代田キャンパス大学校舎D棟

<http://www.otsuma.ac.jp/access/chiyoda> (地下鉄半蔵門駅徒歩5分またはJR・地下鉄市ヶ谷駅徒歩10分)

資料代:1,000円 学生無料(学生証をご提示ください)

参加申込: 申込フォームまたはFAXでの事前申し込み。定員に達しない場合は当日参加も可(詳しくは裏面をご覧ください)

主催 一般社団法人若草プロジェクト 共催 大妻女子大学共生社会文化研究所

後援(申請中) 内閣府男女共同参画局 法務省 厚生労働省 子ども家庭庁 千代田区 更生保護法人日本更生保護協会
更生保護法人全国保護司連盟 一般社団法人日本更生保護女性連盟 更生保護法人全国更生保護法人連盟 NPO 法人日本BBS連盟

今求められる女性福祉、地域の方 国、自治体、各現場(福祉、教育、保護)が語り合う

●プログラム●

第1部

どうなる、どうする女性支援新法

厚生労働省 社会・援護局女性支援室長 野中祥子
豊島区男女平等推進センター所長 清水美希
コメンテーター 村木厚子

第2部

若年女性支援に求められている地域の方

ト一横問題は都市(東京)問題か
なぜ困難な女性ほど地元を離れるのか、若年女性の居場所は?
それぞれの地域が『手放さない支援』を実現するために

今福章二(日本BBS連盟会長 保護司)
穂苺 幸(スクールソーシャルワーカー 若草LINE相談監修者)
湯浅範子(ソーシャルワーカー)

第3部

あなたにおくるうた

ありのままで大丈夫
ピアノ

李 政美
竹田裕美子

李政美(いちよんみ / Lee Jeongmi) 国立音楽大学声楽科在学中からソロライブ活動を開始。'90年代から自作曲を作り始め、現在はオリジナル曲を中心に音楽活動を展開。心にしみとおるその深く透明な歌声は、日韓両国の根強いファンに支えられている。

きらめく貴方に

道浦母都子(若草プロジェクト呼びかけ人)からのメッセージ

あいさつ 大谷恭子 女声合唱団寂 jaku 歌の力を信じて

●『若草プロジェクト』について●

『若草プロジェクト』は虐待、性被害、貧困などによって生き難さを抱える少女や、若年女性の支援を目的として2016年春、故 瀬戸内寂聴、村木厚子らの呼びかけによって始められました。つなぐ(LINE相談の実施、若草ハウスの運営、企業と支援の現場を結ぶプラットフォーム事業『TsunAが〜る』、若草メディカル基金)、まなぶ(『女の子の今』を知り『信頼される大人』になるための連続講座の開催、ひろめる(シンポジウムの開催、広報活動)の3つの事業をとおして支援者のネットワークを作っています。この活動に賛同してくれるみなさまを募集しています。



代表呼びかけ人
故 瀬戸内寂聴



代表呼びかけ人
村木厚子

会費

賛助会員 年1口1万円(賛助企業は5口以上でお願いいたします)

申込先 ゆうちよ銀行 10170-85054551 ワカクサブプロジェクト

(銀行からのお振り込みの場合 支店名 0一八 口座番号 8505455)

若草プロジェクト2023シンポジウム申込フォーム(締切12月14日) 定員に達しお断りする場合はご連絡いたします。

フリガナ 氏名	所属	電話番号
住所	e-mail	
参加の動機を 簡単にお書きください		
このシンポジウムをどこで知りましたか?		
若草プロジェクトの連続講座、シンポジウム等のご案内をお送りしてよろしいですか? (はい・いいえ)		

※本シンポジウム・連続講座以外
にはいただいた個人情報は利用しません

FAX 03-6869-3231

お問い合わせ

wakakusa@wakakusa.jp.net

申込フォーム

<https://forms.gle/DgZkT8RR3dYZDQcaA>

